

きたかみ復興支援協働体 災害ボランティアセンター勉強会

大地震における「近助」の力

～白馬村に学ぶ『住民による、 「犠牲者ゼロ」「全員救助」』の事実～

2014年11月に長野県北部を襲った震度6弱の大地震。木造家屋の3割が倒壊する等、震源地付近では大きな被害が。地域住民の力によって、深夜での発生にも関わらず、1時間以内に集落全員の救出と安否確認が行なわれました。この地震で注目されたのが「近助」の力と、それを支える自主防災組織と災害ボランティアセンターの仕組みづくり。

今回、白馬村で5年間にわたって、「防災講座」を開催し、この全員救助の仕組み構築に携わった、中橋徹也さんに、白馬村の軌跡についてお話をいただきます。

日時:2015年3月20日(金) 13:30~15:30

会場:日本現代詩歌文学館 会議室 (北上市本石町2-5-60)

講師:中橋 徹也 さん

防災アドバイザー (NPO)地域交流センター副代表理事

定員:30名程度 参加費:無料

<お問い合わせ先・参加申し込み>

当日参加も可能ですが、座席用意の関係から、可能な限り3月18日までに、下記連絡先まで①お名前、②ご所属、③参加人数をお伝え頂きますよう、お願い申し上げます。

きたかみ復興支援協働体事務局:いわてNPO-NETサポート(担当:菊池・加藤)

電話:0197-61-5035 FAX:0197-61-5036 メール:npo@npo2000.net